

移動リクエスト管理

こんにちは、前回のセッションでは物理的アイテムの移動リクエストを作成する方法を学習しました

今回はAlmaで移動リクエストとそのプロセスを管理し

リクエストを送信せずにアイテムを移動する方法と

一時的に移動したアイテムを復元する方法について学習します

移動リクエストを管理するプロセスは基本的に

ユーザーの物理的アイテムのリクエストを管理することと同じです

別の図書館で置かれる予定のアイテムのリクエストがあります

現在アイテムが棚にある場合、リクエストは[棚から確保]リストに表示されます

このリストを表示するには、[フルフィルメント]+[棚から確保]に移動します

ファセットを使用してフィルタリングし、特定のタイプの移動リクエストのみを表示できます

棚からアイテムを選び、スキャンする準備ができれば

[フルフィルメント]+[アイテムをスキャン]に移動します

スキャンしてみましょう

この例では、Almaはアイテムが

一時的な移動のために別の図書館に移動中であることを示しています

新しい図書館に到着すると、貸出・返却カウンターでスキャンされます

アイテムが[アイテムをスキャンする]ページに表示されます

Almaは次のステップとして[棚へ戻す]と表示し

アイテムのステータスが[配置済み]に更新されます

あなたの手元には、

[科学図書館]から[大学院図書館]の新しい場所に

永続的に移動する必要があるアイテムがあります

既にアイテムが手元にあるので

アイテムの位置を変更するための移動リクエストを作成する必要はありません

[アイテムをスキャンする]ページで [アイテム情報の変更]をクリックします

ここで、変更タイプが[永続]であること

必要に応じて新しい場所、アイテムポリシーを選択できます

次に、バーコードをスキャンします

Almaは移動リクエストを作成せずに、アイテムの場所をすぐに更新します

このタブでは、アイテムを一時的に移動するオプションもあります

例：

一時的に移動する必要があるアイテムを特定し

すでに棚からそのアイテム引き出している場合

[アイテム情報の変更]タブで、変更タイプに[一時的]を選択します

新しい場所を選択してください

返却期限日を設定し

必要に応じて、アイテムポリシーを更新します

そしてアイテムをスキャンします

なお、[物理的アイテムの変更]ジョブを実行することで

一連のアイテムの図書館と配架場所を変更することができます

ジョブの詳細については、[フルフィルメントセットとジョブ]のチュートリアルをご覧ください

一時的に移動したアイテムを永続的な場所に送り返すときには

ドロップダウンから[復元]を選び

Almaがアイテムにリクエストがないかどうかをチェックさせたい場合にはチェックを入れて

バーコードをスキャンします